

5 横須賀支部

吉田雄人市長が講演

市4部署から政策ほか説明

第5回は平成28年3月10日に横須賀支部の企画運営で横須賀市内の会場で開催されました。33名の参加者がありました。

ここでは、まず、吉田雄人横須賀市長が講演をして、「住みたいまち横須賀」を目指して、取り組んでいる様々な施策を熱心に説明されました。市民が出席しやすく、子育てがしやすいような街づくりの話など

を、まず、吉田雄人横須賀市長が講演をして、「住みたいまち横須賀」を目指して、取り組んでいる様々な施策を熱心に説明されました。市民が出席しやすく、子育てがしやすいような街づくりの話など



講演をする吉田雄人横須賀市長

6 横浜支部

梶村充議長が議会報告

市議会議員が多数参加

熱心に聴き入っており、終了後の昼食会では参加者

者は和気あいあいとした雰囲気の中で楽しみ、懇親を深めておりました。



会員でもある梶村横浜市議会議員による議会報告

して、盛大に開催されました。終了後の懇親会にも、多くの市議会議員の方々が参加され、会員との交流を深めておりました。

このように平成27年度は県内各地で合計6回の政経懇談会が開催され、各回とも盛会のうちに終了することが出来ました。

今後も工夫を凝らした企画運営をして、会員の皆様のご期待に添えるよう事業展開をする所存であります。

このように神奈川県本部では、県内の各地域に根差した事業を行い、会員の皆様方の参加を積極的に促し、日政連への理解を深めるべく、地道な活動を展開しております。

また、参加されていない会員の方々は、是非とも日政連事業に積極的にご参加いただき、交流を深めていただければと存じます。

地域に根差し、地道に活動をする日政連神奈川県本部を会員の皆様、よろしくお願いたします。

今年度は国への要望が10件、県への要望が2件と合計12件の要望事項が提出されました。

要望の中には「住宅取得に係る消費税の課税廃止又は軽減税率の適用」のように税制上業界に追い風となるような政策要望、または「媒介報酬の上限引き上げ」など直接宅建業法に係る要

国へ10件、県へ2件要望事項を提出

業界の声を陳情 予算要望ヒアリング

日政連神奈川県本部では、毎年、自由民主党神奈川県連に対して、「予算要望ヒアリング」を行って

ります。これは、税制面や政策面での国及び県への要望事項を提出して、実現に向けて陳情活動をする場です。

平成27年度も7月14日に横浜市内の会場にて開催されました。

今年度は国への要望が10件、県への要望が2件と合計12件の要望事項が提出されました。

要望の中には「住宅取得に係る消費税の課税廃止又は軽減税率の適用」のように税制上業界に追い風となるような政策要望、または「媒介報酬の上限引き上げ」など直接宅建業法に係る要望など数多くの陳情案件がありました。

これらの要望については、12月に自民党県連から回答が届きました。

回答の中には、私たちの要望が通らなかつた形となったものも多くありますが、日政連神奈川県本部としては、活動の中心である陳情・請願・政策要望活動を



平成27年7月14日、自由民主党神奈川県連に対して予算要望ヒアリングを行った

積極的に行っていくことについては、大変意義深いことであると思っております。

今後とも、このような場を通じて、業界の声、突き詰めれば会員の皆様のお一人お一人の声を政策要望に変えて、積極的な陳情・請願活動を進めて行く所存であります。

会員の皆様、忌憚のないご意見、ご要望を日政連神奈川県本部に是非届けて下さい。よろしくお願いたします。

今回は、記念すべき第1号ということで、重要な発行となりますので大変な使い会員の皆様は1年間の活動が伝わるから心配ですが、何とか発行まで辿り着いたと思います。

この1年間、各7支部の支部長さんや役員の皆様が各地で、それぞれの支部に合った日政連活動を行っていただきました。大変敬服し、日政連幹事の一人として心よりお礼申し上げます。

この記念すべき第1号はその各支部の皆様が頑張っていた記事を中心にとまとめさせていただきましたが、記載して下さるよう日政連神奈川県本部は、他にも会員の権益擁護及び消費者の選択の自由を是として日々活動しています。

会員の皆様には何卒これからも日政連に対してご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

編集後記

全日本不動産政治連盟神奈川県本部の副本部長の山